

# とだご 議会だより

No.207

12 2019年  
月定例会

発行：2020年1月31日

**防災減災基金条例を全員一致で可決**

▶ 2

**台風第19号 戸田市議会災害対策支援本部を設置**

▶ 5

**そこがききたい 19人の議員が一般質問**

▶ 6



令和元年  
**12月  
定例会**

11月22日～  
12月16日

**防災減災基金条例を全員一致で可決**  
**災害に強いまちづくりに向け、新たに基金を設置**

**主な議案**

◇**防災減災基金条例(新規条例)**

災害に強いまちづくりの推進に向け、市が実施する防災・減災に関する事業の資金に充てることを目的に、新たに基金を設置するものです。なお、一般会計補正予算において、同基金への積立金として5億円を計上しています。



▲耐震補強工事中の山宮橋

**Q** 基金の活用方法は。  
**A** 都市整備、浸水対策、消防等を想定している。令和元年度の実施事業を例に挙げると、橋梁耐震補強や、小学校屋内運動場非常用発電機設置等の事業が想定される。令和2年度予算においても、地域における防災力の向上や減災機能の強化を図るため、対象事業の検討を進めている。

◇**一般会計補正予算(専決処分)**

台風第19号の記録的降雨に伴う荒川第一調節池への流水により、彩湖・道満グリーンパークが全面的に冠水しました。これにより、園内に泥が堆積するなど、使用できない状態となったことから、グ



▲彩湖・道満グリーンパークでの清掃作業

ラウンド、駐車場、トイレ等の復旧業務を早急に実施するため、必要となる経費を専決処分したものです。経費の内訳は、電気設備の修繕料が660万円、園内の清掃等の委託料が約1億5000万円であり、財源は、財政調整基金からの繰入金を充てるものです。なお、全面的な復旧は令和2年3月上旬ごろを予定しています。

※専決処分…条例改正や予算など、本来議会が決定すべきものについて、議会を招集する時間的余裕がない場合などに限り、市長が議会に代わって決定すること。

◇**下水道事業会計補正予算**

**雨水貯留管実施設計業務委託(債務負担行為)**

**Q** 業務の概要や設置場所等は。  
**A** 近年頻発する局地的な集中豪雨や大型化する台風など、

下水道施設の整備水準を大きく超える降雨に対し、一時的に雨水等の排水を貯留できるように、雨水貯留管を設置するための実施設計を行う。設置場所は、市の緊急輸送道路である北大通りの戸田駅西口付近から笹目川付近までの地下に設置する予定。工事終了は令和6年度ごろを見込んでいます。



▲地下に雨水貯留管が設置される予定の北大通り

◇**一般会計補正予算**

**外国人市民相談窓口の設置(市民交流事業)**

**Q** 設置場所や相談体制等は。  
**A** 外国人が福祉や子育て、教育

などの申請手続きを不安なくスムーズにできるように、令和2年4月の開設を予定している。設置場所は、市役所3階、協働推進課に併設し、相談日は、開庁日の月曜日から金曜日まで。相談体制は、相談員1人の常駐を予定しており、英語と中国語の対応を基本に、翻訳機も導入し、相談しやすい体制を整える。



▲外国人市民相談窓口が併設される予定の協働推進課

**討論**

◇**スポーツセンター(屋内プール)の使用料改定(条例改正)**

**反対** 使用料を見直すべき  
**賛成** 大幅な値上げを避けている

改定案では年間を通して同一料金となるほか、改定前の安価な夏期料金と比較すると、一般・学生は310円の値上げで440円に、児童・生徒は180円の値上げで220円になる。健康増進による社会保障費の削減等、施設の利用に伴う副次的効果を、社会全体の利益として捉えて使用料を見直すべきであり、反対する。

**賛成**

施設の建設費や維持改修費等から算出した使用料の額は約580円であったが、市民の健康増進のための施設として、大幅な値上げを避けている。障害者を対象に使用料を減額する規則改正を行うことなども考慮すると、改定案は受け入れ可能な額であり、賛成する。

**人事案件**

◎**人権擁護委員候補者**

鷺谷 三義氏(再任)

《結果》 同意(全員一致)

**請願**

◇**日本政府に対し「核兵器禁止条約」への一日も早い署名・批准を求める請願**  
継続審査

**総務大臣感謝状を受賞**

おめでとうございます



高橋秀樹議員が、地方議会の議員として35年の長きにわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められたことから、令和元年10月15日、総務大臣感謝状を受賞されました。

## 意見書

意見書(委員会提出・議員提出)を国・政府に提出

### ◆荒川第二・三調節池の早期完成を求める意見書

台風第19号により、県内各地で、河川氾濫による甚大な被害が発生した。国は、荒川の治水に係る安全向上のため、平成30年度から荒川第二・三調節池事業に着手している。荒川流域内には日本の人口の約8%が集中しており、荒川第二・三調節池の整備は、下流への流量を低減し、堤防決壊等のリスク低減に寄与する。

よって水害から国民を守るため、令和12年度完成予定の荒川第二・三調節池を早急に整備することを強く求める。

### ◆令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書

被災者の一日も早い生活再建のため、既存制度の対象拡大や要

件緩和など弾力的な運用を行うことや、医療施設、社会福祉施設等の復旧、再開に向けて、必要な支援を行うことなど、6点を求める。

### ◆「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

あおり運転の厳罰化について、海外の事例も参考に、実効性のある法改正となるよう、早急に検討を進めることや、あおり運転等の行為が取り締まりの対象であること、あおり運転を受けた場合の対処方法等を周知することなど、3点を求める。

### ◆豚コレラ対策の強化を求める意見書

ワクチン接種済みの養豚場での新たな豚コレラ発生への警戒を怠らず、接種後も飼養衛生管理を強化・徹底することや、患畜農家が確実に営農を再開できるように経営支援を抜本的に拡充することなど、5点を求める。

# 台風第19号 戸田市議会災害対策支援本部を設置

台風第19号の接近に伴い、戸田市議会では、「戸田市議会災害対策支援本部」を設置し、災害対応に当たりました。これは、平成26年制定の「戸田市議会における災害発生時の対応要領」に基づくものであり、今回が初めての設置となります。11月11日には、全員協議会を開催し、執行部より、被害状況の報告を受けるとともに、今回の災害対応について、検証を行いました。概要は以下のとおりです。



▲市役所6階に設置された支援本部

## 戸田市議会災害対策支援本部

本部参集者	議長、副議長、議会事務局職員
設置期間	10月12日 午後6時30分～13日 午前10時30分
本部の主な活動	・議員の安否確認 ・議員からの問い合わせ(市内の被害状況等)への対応 ・議員からの情報(各地域の被害状況等)を、市の災害対策本部に提供
各議員の主な活動	・「戸田市議会における風水害発生時議員行動マニュアル」に基づき、個々の状況に応じて、各地域で情報収集や避難所の支援等を実施。



▲議員が撮影した彩湖・道満グリーンパークの様子

## 全員協議会

(1)執行部からの主な報告内容 ※数値は報告日時点の速報値	
人的被害	軽症者2人
住家被害	床上浸水119件、床下浸水48件
避難所	28カ所を開設、総避難者数3,849人
降雨量	総雨量237ミリ、時間最大雨量40.5ミリ
河川等の状況	菖蒲川、上戸田川、さくら川、ポートコースにおいて、越水・溢水が計8カ所で発生
10月12日の市の体制	午前6時 危機管理対策室を設置 正午 災害警戒本部を設置(職員112人体制) 午後4時15分 災害対策本部を設置(職員401人体制)
※執行部からの報告後、質疑応答を行い、台風の際に各議員が気付いたことや地域住民から寄せられた要望等を伝えました。	



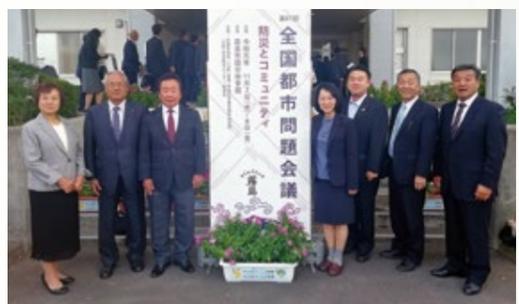
▲全員協議会での検証の様子

(2)検証結果(主な課題)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援本部と市の災害対策本部との連携強化</li> <li>・支援本部と各議員の連絡体制の強化</li> <li>・支援本部から各議員への情報提供の在り方の見直し</li> <li>・支援本部内の役割分担の見直し</li> </ul>
※その他にも、さまざまな課題が挙げられたことから、改善に向け、議会改革特別委員会において検討していくことになりました。

## 全国都市問題会議に参加

第81回全国都市問題会議が、11月7日、8日の2日間にわたり鹿児島県霧島市で開催され、戸田市議会からは7人の議員が参加しました。

「防災とコミュニティ」をテーマに、霧島市における事例報告をはじめ、霧島市長や学識経験者の講演と報告、パネルディスカッションなどを通して、地域コミュニティによる防災の取り組みや課題について見識を深めることができました。



▲会場の国分体育館にて

## 美里町議会との交流会を実施

議員互助会では、11月1日、姉妹都市提携をして、今年で28年目を迎える美里町との議員交流会を、戸田市で開催しました。

交流会当日は、晴れ空のもと、パークゴルフ場(荒川水循環センター上部公園)やモーヴィ戸田(ボートレース戸田)等の視察を行いました。

また、併せて行った両市町の現状や課題についての意見交換会などを通して、より一層、親交を深めることができました。



▲パークゴルフで親交を深めました



議員 去る10月12日、記録的な被害をもたらした台風19号により本市も床上・床下浸水や道路冠水など多くの被害があった。避難所等、さまざまな問題点が浮き彫りになった中、荒川河川敷にある彩湖・道満グリーンパーク内の競技場や施設なども大きな被害を受けた。いまだに競技場や施設は立ち入り禁止の状態であると聞いていますが、サッカー場や陸上競技場をはじめソフトボール場、テニス場など、競技場の被害状況と復旧について伺う。

### 台風19号

**A** 全域が水没  
**Q** 彩湖・道満グリーンパークの被害状況は



くま てるあき  
熊木 照明 議員

**環境経済部長** 彩湖・道満グリーンパーク全域が水没し、台風通過から3日後に園内の一部に入り確認をしたが、釣り場等周辺は水が引いていない状況であり、グラウンド一面、泥が堆積、ごみが散乱している状況であった。そのため泥の高圧洗浄やグラウンド等復旧のため補正予算を決め、復旧作業に着手し、12月末に一部開放、3月上旬に全面開放を目指している。  
**議員** 釣り場の被害状況と復旧についてはどうか。  
**環境経済部長** 桟橋・管理棟も水没し、大部分の魚が流出したが、3月の復旧を目指している。  
**議員** 彩湖・道満グリーンパークはスポーツ施設、また、憩いの場であり、重要な観光資源である。早期復旧に取り組んでもらいたい。

# 一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、19人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。



令和元年12月2日 撮影

## ここがききたい

一般質問

一般質問

**議員** 改築後の戸田東小中学校は、地域のランドマークとして、プールや音楽室などの施設も地域に開放すべきではないか。  
**教育部長** 建て替え工事中の開放

**改築後の地域とのつながりは**  
**議員** 改築後の戸田東小中学校は、地域のランドマークとして、プールや音楽室などの施設も地域に開放すべきではないか。  
**教育部長** 建て替え工事中の開放

### 通学路安全対策

**A** 現在設計中、来年度工事实施予定  
**Q** 東部センター通りの歩道拡幅進行状況は



やまざき まさとし  
山崎 雅俊 議員

**議員** 戸田東小中学校の通学路になつている東部センター通りの一部は歩道が狭く、雨天時などは児童生徒が車道にはみ出し危険なので、歩道を拡幅すべきだと以前から繰り返しお願いしている。現在の計画進行状況はいかがか。  
**都市整備部長** 東部福祉センター（北）交差点から戸田東小前交差点までの区間については、歩道を拡幅するとともに、車道との段差解消を図る。現在設計中であり、来年度に工事を実施する予定。

### 台風19号災害

**A** 課題等に鋭意取り組んでいきたい  
**Q** 市民の声や現場の状況の集約を徹底し生かせる

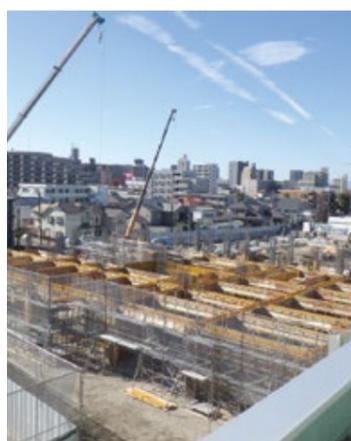


たけうち まさひろ  
竹内 正明 議員

**議員** 台風19号災害により、本市でも大きな被害が発生した。私自身、被害の大きかったポートコーヌや戸田中学校の付近に住み、避難所の体制や環境、停電に対して、また、被災住宅のごみや消毒の対応、事業所支援や相談窓口への意見等、発災時から今日まで現場の課題や地域の要望をたくさん聞いてきた。被災者や市民の皆様にお応えするには、今回の災害を教訓として防災・減災対策を政策の中心とし、災害に強いまちづくりを全力を尽くしていくべきと考える。そのためには、市民の声や現場の発生状況の集約を徹底して行い、しっかりと総括し、全体で共有して次に生かしていくべきだ。  
**危機管理監** 災害対策本部や避難所に関わった職員へアンケートを



▲膝の高さまで浸水した市内の様子



▲建て替え工事が進む戸田東小中学校

## 福祉センター



馬場 栄一郎 議員

**Q** 使用料の減免制度を設けるべき

**A** 受益者負担方針を当面継続する

**議員** 使用料の減免制度が廃止されたが、年間の収入増額は、福祉部長 平成30年度は287万円の増収となっている。

**議員** 台風19号の経験を踏まえ、地域のコミュニティや地域の共助がいかに重要か改めて感じた。増収の効果より、減免制度廃止による地域コミュニティ喪失の影響の方が大きい。コミュニティや共助の醸成のために新たな減免制度を設けるべきではないか。

**市長** 受益者負担見直し方針を当面の間は継続していきたい。

**議員** 白田の湯の迫る大規模改修工事額の見込みは、

**議員** 建設当時は競艇配分金が年間50億円あったが、現在は5億円。改修工事費とは別に毎年8200万円の税金を投入している。一般家庭で考えれば別荘のようなもの。この予算を地域福祉に使用すべき。保養所の廃止を求める。

**議員** 指定管理者更新時期となる令和4年度に合わせ、保養所事業の方向性を検討している。

**議員** 一時停止標識撤去の周知を。警察提供の情報を市民に周知。

▼さまざまな活動が行われている福祉センター



佐藤 太信 議員

**Q** 現状把握のため外国人就労の実態調査を

**A** 実施し今後の施策に生かしたい

**議員** ①今後の取り組みは②相談員の要件は③市民意識調査では国際交流協会の認知度が低い。さらなる展開を④課題や現状把握のため外国人就労の実態調査を。

**市民生活部長** ①4月に庁内に外国人向け相談窓口を開設する②語学力や資質を総合的に判断する③協会に周知を促し、市も支援する。

**環境経済部長** ④企業調査などを実施し、今後の施策に生かしたい。

## ご当地キャラクターで市のPRを

**議員** ご当地キャラクターを絞り、市の代表としてPR活動の展開を。



## 保養所の廃止を

**議員** 白田の湯の迫る大規模改修工事額の見込みは、

**議員** 建設当時は競艇配分金が年間50億円あったが、現在は5億円。改修工事費とは別に毎年8200万円の税金を投入している。一般家庭で考えれば別荘のようなもの。この予算を地域福祉に使用すべき。保養所の廃止を求める。

**議員** 指定管理者更新時期となる令和4年度に合わせ、保養所事業の方向性を検討している。

**議員** 一時停止標識撤去の周知を。警察提供の情報を市民に周知。

**議員** 内部障がい、難病、妊娠初期など、周囲に配慮を知らせるヘルプマークの現状は②障害福祉課だけでなく他の場所でも受け取れるよう窓口を増やしてはどうか。

**福祉部長** ①令和元年10月末現在で471個配布②プライバシーへの配慮や転売防止を考慮し、必要な方に行き渡るよう、障害福祉課で配布している。今後は、福祉保健センターでの配布も検討する。

## その他の質問

**Q** 一時停止標識撤去の周知を。  
**A** 警察提供の情報を市民に周知。

## 埼京線

**Q** 相鉄・JR直通線開業に伴うダイヤ改正は

**A** 利便性向上が見込まれる

**議員** 11月30日、埼京線は相鉄・JR直通線の開業に伴い、大きな変化があった。ダイヤ改正の概要について伺う。

**市民生活部長** 埼京線は、相鉄線への直通運転が行われ、東京から神奈川エリアへの利便性向上が見込まれる。日中帯の赤羽―武蔵浦和間の運行間隔が、最大15分間隔から最大13分間隔に短縮される。また、夕夜間帯の増発も行われ、戸田公園駅への停車列車は、平日は上下合わせて6便増発、休日はすべての時間帯において増発となり、上下合わせて28便増発になる。最終電車も、新宿駅発下りが23時55分発から0時00分発になる。

**議員** 今後も「通勤快速の停車」「終電時刻の延長」など、粘り強い改善要望をお願いしたい。

## 令和2年度予算

**Q** 歳入の見通しと予算編成の基本方針は

**A** 市税は微増、中長期的財政運営を進める

**議員** 戸田市の財政力は全国でも優位で、人口増と安定した固定資産税による市税増、地方消費税交付金の大幅増収等が考えられるが、2020年度（令和2年度）歳入の見通しと予算編成の基本方針は、

**市民生活部長** 市税は近年、微増傾向にあるが、大幅な増収は見込めない。将来にわたり活力を維持していくため、中長期的視点で財政運営を進める。

**議員** 故・戸田市立喜沢小学校教諭のアスベストによる公務災害認定を求める裁判は、一番は完全勝訴。二番は、アスベストの存在は認めつつ、ばく露濃度に石綿労災基準を超える独自の判断基準を展開を進める。

**議員** 開し、公務災害を退けた。当時のアスベスト存在認定をどう受け止めるか。今後の対策の徹底を。

**議員** 結果は真摯に受け止める。

**議員** 今後は公共施設解体・改修工事の際は、事前分析調査等、法令に基づき適正に対応する。

**議員** 補助制度の準備状況は。

**環境経済部長** 県の補助金の活用を視野に一頭当たり5千円、上限を40万円と考えている。

**議員** 事業の継続と餌やりルール啓蒙、譲渡会場の提供を求める。

**議員** センターは開館から22年が経過した。現在の試みは。

**議員** センターでは年間入館者数2万5千人を目標として、施設愛称、マスコットキャラクターの募集など、さまざまな新しい試みを実施している。また、5階では、荒川氾濫の歴史や調節池機能としての彩湖の役割などを紹介しており、今後は自然の脅威や対策なども含め、展示や講座等も見直す。

花井 伸子 議員



十川 拓也 議員



▲手術を終えてリリース「おつかれさま!」

## 彩湖自然学習センターの試みは

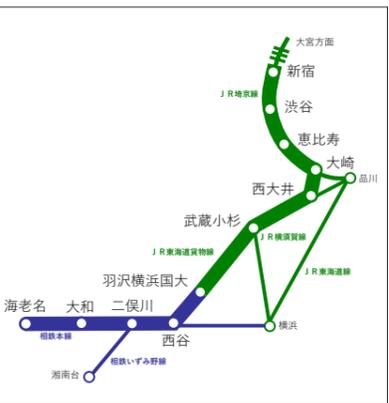
**議員** センターは開館から22年が経過した。現在の試みは。

**議員** センターでは年間入館者数2万5千人を目標として、施設愛称、マスコットキャラクターの募集など、さまざまな新しい試みを実施している。また、5階では、荒川氾濫の歴史や調節池機能としての彩湖の役割などを紹介しており、今後は自然の脅威や対策なども含め、展示や講座等も見直す。

## 一般質問

## 一般質問

**議員** 今後も「通勤快速の停車」「終電時刻の延長」など、粘り強い改善要望をお願いしたい。



▲相鉄線との直通運転が開始され、相鉄海老名駅まで乗り換えなくアクセス可能に

## ブラックアウト



林 冬彦 議員

**Q** 災害時大停電への備えは

**A** 燃料補給の協定締結を検討する

議員 災害時大停電（ブラックアウト）への備えはどうか。

**危機管理監** 避難所となるすべての小中学校、本庁舎、市のサーバーがある新曽南庁舎、市民医療センター、消防本部庁舎と東西分署、各所に自家発電設備と燃料タンクを設置している。長期化する際には燃料補給が必要で、既に補給体制のある消防以外の施設については、今後、国や県への燃料の要請や業者との協定締結を検討する。

議員 燃料補給が無い場合、発電装置の稼働時間は、本庁舎・小中学校・市民医療センターは3日間、新曽南庁舎は9時間半と伺った。

▼本庁舎に設置されている自家発電設備



災害時、新曽南庁舎が燃料切れで情報発信ができなくなる事態は避けなければならない。まずは燃料補給に関する協定締結を速やかに行うこと、次に災害時の物流障害に備え、国も推奨する太陽光発電プラス蓄電池や電気自動車等、補完対策の検討を強く要望する。

災害時の情報収集・発信の体制づくりを

議員 現状はどうであったか。

**危機管理監** 電話相談や問い合わせによりニーズを把握し、ツイッターによる情報発信にも力を入れ、適宜行った。

議員 市民や避難所が求めている情報との間にずれがあったのでは。次に備え情報収集・分析・発信する体制づくりを要望する。

## 台風19号被害



本田 哲 議員

**Q** 要望項目を踏まえた今後の対応は

**A** 各部署、国や県と調整を図る

議員 日本共産党戸田市議団は、市民の皆さんからさまざまな要望を頂き、10月23日、市長に「台風19号についての対応と今後の対策についての要望書」を提出し懇談を行った。要望項目は、被災者の生活再建支援に力を尽くすこと。地球温暖化対策を強化すること。三領水門のポンプアップ強化と荒川第二・三調節池の早期完成を県・国に強く申し入れること。防災ラジオの普及強化と購入費補助金の拡大。避難所における、職員の配置体制の見直し、備蓄品の補強。被災後の対応として、床上・床下の消毒体制の強化。高齢者世帯、情報弱者への支援強化。災害見舞金を工場・店舗・事業所等にも拡大することなどである。要望項目を踏まえた今後の対応の考えは。

**危機管理監** 過去にない大規模な災害対応を実施した教訓から、課題や問題点等を踏まえ、各部署、国や県、関係機関と調整を図りながら鋭意取り組んでいく。

本村橋南側に歩道橋の設置を

議員 歩行者の安全確保の観点から本村橋南側に歩道橋の設置を。  
**都市整備部長** 歩道橋の設置は、現在の橋より1メートル程度高さを上げる必要があり、周辺道路との高さ調整が技術上困難。先行しての設置はできないと考える。



▲冠水した戸田中通り

## 彩湖・道満被害



高橋 秀樹 議員

**Q** 台風19号からの復興はいつごろになるか

**A** 3月上旬までにすべて利用可能に

議員 台風19号の被害は甚大であり、戸田市では彩湖・道満グリーンパークが湖のようになり、球場などが使用できなくなった。復興はいつごろになるか。

**環境経済部長** 広場やテニスコート、陸上競技場、サッカー場Aは12月末までに利用可能に、野球場やソフトボール場、釣り堀などは3月上旬までに利用可能となる予定。

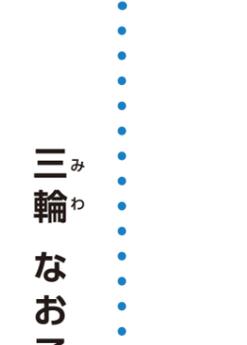
河川の堤防のかさ上げを

議員 戸田市が管理する上戸田川やさくら川では、越水により床上浸水などの被害が出た。川幅の拡幅や堤防のかさ上げを。埼玉県が管理する菖蒲川や緑川も、堤防のかさ上げを行うよう県に要請を。  
**都市整備部長** 市管理の上戸田川、



▲台風により水没した彩湖・道満グリーンパーク

## 子育て支援



三輪 なお子 議員

**Q** 幼児教育無償化における本市の今後の課題は

**A** 制度周知と事務負担軽減に努める

議員 幼児教育無償化における本市の今後の課題について伺う。  
**こども青少年部長** まず市民への制度周知の課題に対し、今年度中に無償化の概要に関するパンフレットを作成し、配布する。また、事業者側の給食費集金等、事務負担の軽減に努める。

ア活動などを実施。  
議員 QRコードを読み取る身元確認システムを導入すべきと考えるが、いかがか。  
**福祉部長** 先進的な事例も含めて調査研究していく。

風疹予防対策は

議員 保育人材の確保と定着の取り組みについて伺う。  
**こども青少年部長** 給付金等の財政的支援と、産学官協働による人材確保と定着化事業を実施。

認知症対策は

議員 認知症サポーターの人数と活躍の場について伺う。  
**福祉部長** サポーターを6300人養成。認知症グループホーム等の事業所において傾聴ボランティア



▲園庭で元気に遊ぶ保育園児たち



三浦 芳一 議員

## 血液がん

**Q** さらなる骨髓バンクドナー登録の推進を

**A** 広報・ホームページ等で周知啓発

**議員** 血液がんには白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫がある。化学療法、放射線療法もあるが、移植を待っている方が多数いる。しかしドナー数が少なく十分な対応ができていないため、さらなる「骨髓バンクドナー」登録の推進を。

**福祉部長** 広報・ホームページで、また、福祉保健センターの窓口にもパンフレットの設置、献血時にも周知・啓発を図っている。

## 公共工事の平準化を

**議員** 少子高齢化、人口減少社会



において地域の人材確保が年々難しくなっている。建設業界の活性化による担い手確保のために公共工事の平準化が必要。債務負担行為とゼロ債務の積極的な活用を。

**財務部長** ゼロ債務を含む債務負担行為の設定により、工事の施工時期の平準化が図れることから、積極的な活用に取り組んでいく。

**議員** 公共工事の柔軟な工期の設定と、速やかな繰り越し手続きを。

**財務部長** 余裕期間内で発注者が工事開始日を指定する発注指定方式、受注者が選択する任意着方式・フレックス方式があり、今後研究する。また、繰り越し制度の適切な活用は、早い段階から必要日数を見込み、繰越明許費の設定により平準化に向けた取り組みの一つとして推進していく。

## 一般質問

## 3R推進

**Q** 資源の有効活用とごみ減量化への推進を

**A** 環境基本計画の改定で検討する

**議員** 限りある資源の有効活用とごみ減量化へのさらなる推進が必要である。(1)食品ロス削減推進法が施行された。食品ロス削減を「フードドライブ」の実施は(2)家庭用・児童生徒用のパンフレットの作成は(2)ごみ減量化を①「循環型社会」への新たな施策は②市のイベントに「リサイクルマーケット」の開催は③幼児向け参加型「ごみ減量講座」の実施は。

**環境経済部長** (1)①実施に向け検討する②効果的である。検討する(2)①環境基本計画の改定を進める中で、取り組みを検討する②現在の取り組みを継続していく③関係部局と連携し検討する。

**議員** リサイクルマーケットを開催することは、市が積極的に取り組んでいることをアピールする場

になる。ぜひ開催の検討を求める。

**高齢者の「ごみ出し支援」を**

**議員** 高齢者の「ごみ出し困難な世帯」が増えている。環境省は、高齢者宅まで出向いて回収を行う「ごみ出し支援」制度の拡充を決めた。①市の制度づくりは②一時的に出される大量ごみ・粗大ごみ等の新たな処理方法の導入は。

**福祉部長** ①環境省の調査を参考にし、関係部局と連携し研究する方法は、調査研究していく。



▲フードドライブにより集まったたくさんの食材

手塚 静枝 議員



## 部活動

**Q** 大会遠征費補助金の見直しを

**A** 財政当局と協議し、検討する



むとう 葉子 議員

**議員** 市内中学校の部活動における大会遠征費補助金は、上限10万円である。基準の見直しと一人当たりの視点で補助してはどうか。

**教育部長** 関東大会以上の交通費等が補助対象。教育委員等からの意見があり、今後、財政当局と協議し、基準の見直しや一人当たりの補助の視点についても検討する。

## 高齢者施設での虐待行為の確認を

**議員** ①高齢者施設での虐待通報に対し、市は施設を訪問し、事実確認をしているか②県に報告し、人員基準や設置基準が満たされて

▼市内中学校の部活動の様子



いるか等の確認を行っているか。

**福祉部長** ①高齢者虐待防止法に基づき速やかに確認②必ず県に報告し、案件によっては県と市の両方で施設訪問を行っている。

**議員** 基準は満たしていても要介護度に応じた職員の配置がされておらず、それが職員の疲弊を生み虐待につながる可能性がある。市独自のチェックシートを作っては、**福祉部長** 介護職員に寄り添う姿勢を持ちながら、提案の考え方も共通認識が持てるよう工夫する。

## その他の質問

**Q** 生活保護受給者の決定通知書を見やすくするための対策は。

**A** システム改修のタイミングに合わせて様式の見直しを行いたい。

## 台風19号被害

**Q** さくら川周辺の被害への今後の対策は

**A** 工事箇所を増やしている

土屋 英美子 議員



**議員** さくら川の被害状況と原因および護岸工事の進捗状況は。

**都市整備部長** 3カ所で水があふれ道路冠水、床上床下浸水が発生。記録的豪雨による河川水位の上昇が原因と考える。護岸工事の進捗率は43・6%で順調に進んでいる。

**議員** 今後の対策については。**都市整備部長** 工事箇所を2カ所から3カ所に増やし、予算も1億2千万円増やして整備のスピードアップを図っている。

## toCoバスの充実を

**議員** 両周り運行の実施を。**市民生活部長** 財政負担が大きく、一方通行やすれ違いが難しい箇所を走行していることから困難。**議員** 高齢者・障がい者のtoCoバス料金を無料にするとともに、

## その他の質問

**Q** 敬老祝金を誕生日に贈呈すべき。

**A** 敬老の意を表する目的のため今後9月に実施する。



▲台風による大雨で増水したさくら川



酒井 郁郎 議員

## 医療政策

**Q** ワクチンや検診を見直して、市民の命を守れ

**A** 国の動向を見守る

**議員** ワクチンや検診を見直して、市民の健康と命を守らなくてはならない。①若年者の乳がんは悲劇。検診対象を30歳代に拡大、超音波検査の導入を②胃がんのピロリ菌検査は、コスト、侵襲性、がん発見率、受診率アップに有効③がん検診を市外でも受けられるように

の見直しや、市民に対する医療知識の提供を。  
**福祉部長** ①②国の動向を見守る③研究する④慎重に判断⑤困難。  
**保育所の申請書類が多過ぎる**

**議員** 保育所に毎年同じ内容の書類を手書きで提出が必要。兄弟ごとに同じ書類が必要で、多子世帯には特に負担が重い。勤務証明書は、時短勤務など、ただでさえ肩身が狭い思いをしている上に会社に手書きでの作成を求めることに毎年気が重くなる方も多い。①フードやエクセルの記入フォーム提供を②マイナポータルによる記入、申請の周知を。  
**こども青少年部長** ①次年度よりフォームを提供する②検討する。



◀マンモグラフィでは見つけられない乳がんもある(写真中央) 画像提供: 品川プレストクリニック

④高齢者へのワクチン接種を。例えば帯状疱疹ワクチン。80歳までに約3人に1人が発症する。強い痛みや慢性的な神経痛などの後遺症が残る。多くのお年寄りがつらい症状に苦しむことが目に見えていながらワクチン接種がされていない⑤医療政策



矢澤 青河 議員

## 安心安全

**Q** 大津市の交通事故を受け、その後の対策は

**A** 点検し128カ所の対策が必要

**議員** 滋賀県大津市の交通事故を受け、その後の戸田市の対策は。  
**都市整備部長** 通学路の交差点や園児の散歩コースなど256カ所を点検し、128カ所で対策が必要。車止めや歩車道境界ブロック、路面標示などの対策を進める。

**市民生活部長** 県警へ要望し、青信号の時間調整を行うほか、看板を設置する。

**議員** 京都市では幹線道路以外に自転車・矢印マークを表示し、自転車の左側通行や車の速度制限の意識を醸成している。導入しては。  
**都市整備部長** 自転車事故の抑制につながる。先進市を参考に検討。

**議員** 大宮バイパスの美女木交差点は渋滞や事故が多く、市政座談会などで要望が多い。改善を。

**議員** 戸田市の防犯対策として①防犯カメラの犯罪抑止効果を高めるため看板等の増加を②ビーコンによる子ども見守り実施に併せて、自転車盗等ビーコンの研究を。



**市民生活部長** ①現在、町会にシールを配布し、街路灯等への貼付をお願いしている。それ以外にも効果的な表示場所を検討する②さまざまな活用が見込まれる技術。他県の事例を参考にしながら効果的な活用を検討する。

## 一般質問

## 災害対策

**Q** 地域で避難所運営の事前準備を

**A** 運営のルールや役割分担は必要

**議員** 台風19号により、避難所が開設された。①地域で避難所運営の事前準備としては②床下浸水被害にも消毒薬の配布を。消毒薬の選定は③水害対応の資機材の配備は十分に。消防団へも胴付長靴を④水害時に市民が避難所へ避難することに、市の見解は。

搜索活動を行う機動力も、可搬ポンプなど冠水対応力も備えている。消防団への胴付長靴も計画的に配備する。  
**給食費徴収業務の一括管理は**

**危険管理監** ①発災前から避難所運営委員会を組織し、基本的なルールの取り決めなどができるよう、今後検討④逃げ遅れから命を守るための緊急避難場所であり、水害時は、高台へ避難する広域避難を早期に行っていただきたい。  
**環境経済部長** ②自分で床下消毒をする方への消毒薬配布を検討していく。クレゾールは臭いが残るため、効果を検証し、選定を行う。  
**消防長** ③水上バイクなど救助。

**議員** 給食費滞納額が増加傾向である。大阪府箕面市は、学校事務センターを設立し、徴収業務を一括管理し始めた。本市の見解は。  
**教育部長** 滞納額は、昨年度約272万円である。徴収の効率化に努める。来年度には全学校で口座引き落としとなる見込み。  
**議員** 回収にとどまらず、相談員なども活用した寄り添う支援を。



▲台風19号により開設された避難所の様子

浅生 和英 議員



## 風水害対策

**Q** 町会緊急避難場所マップを見直すべきでは

**A** 各自主防災会へ支援を行う

**議員** 町会・自治会緊急避難場所マップを再確認し、ゲリラ豪雨なども考慮して、場所によっては見直すべきではないか。  
**危機管理監** 緊急一時避難場所については、台風19号での利用状況や設定箇所などを踏まえ、各自主防災会へ見直しの支援を行う。

**こども青少年部長** 台風当日は市内56施設中14園が開園し、8園で19人の子供を預かった。今後、国の方針に基づき、保育園利用者、また事業者などの意見も聞きながら、基本となる考え方や適切な対応について研究する。

**議員** 保育園などは、自然災害発生時や感染症流行時の臨時休園に関する法律がなく、原則開園だが、非常時は、こどもの国などを指定し、各園から保育士を集結させる体制を整えてはどうか。

## その他の質問

**Q** インフルエンザ流行防止策として、リアルタイムで感染経路や年齢層などの情報発信を。  
**A** 県内の定点調査医療機関情報を基に保健所別に公表。市単位の詳細情報は提供されない。

**Q** インクルーシブ公園の導入は。年齢、性別、障害の有無にかかわらず、誰もが集う公園となるよう検討。



▲上町会の緊急避難場所マップ

# 委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、11月22日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。

## 文教・建設常任委員会

### 空き家の利活用を進める取り組みを实践

【栃木県栃木市】

栃木市では、増加傾向にある空き家対策に、2人の担当者が常に現場に出て取り組んでいました。特に空き家バンク制度に力を入れており、市と宅建協会が積極的に協力連携することで、登録物件の6割以上が成約するなど、効果を上げていました。

【検証の結果】

栃木市は、市が関わり、市民に安心感を与える、実効性を高めた取り組みを实践しており、参考になりました。



▲ 10月11日 栃木市役所にて

## 市民生活常任委員会

### 多様な連携を生かした消費者教育を推進

【岐阜県大垣市・岐阜県岐阜市】

大垣市では、平成29年度に高齢者団体・事業者・行政で構成される「大垣市消費者見守り会議」を設置しています。協議会では情報共有や、消費者安全対策について協議しているほか、特殊詐欺対策として、迷惑電話防止機器無料モニター事業を実施していました。

岐阜市では、平成27年度に消費者教育推進計画を策定しています。計画に基づき、小中学生向けの教材を教育委員会などと連携して作成したほか、大学との連携や教職員研修会など、多様な連携を生かした消費者教育を推進していました。

【検証の結果】

大垣市は、設置から数年経過した協議会の活動内容に苦慮していたこと、岐阜市は、連携を生かした、計画的な消費者教育が参考になりました。



▲ 10月8日 岐阜市役所にて

## 健康福祉常任委員会

### 市民が活用しやすいネウボラ拠点の構築を検討

【埼玉県和光市・東京都渋谷区】

和光市では、市内5カ所に子育て世代包括支援センターを設置し、日常生活圏内で気軽に相談ができ、多制度多職種のチームケアによる一体的な支援を提供し、家庭や子育てに関する問題の解決を図っていました。

渋谷区では、妊婦全数面談の予約、育児学級や予防接種案内などの情報発信、保健師との情報共有が可能な電子母子健康手帳機能等を、LINEアプリと連携させたり、渋谷区独自の育児パッケージを支給したりと、工夫を凝らした産前産後の支援が充実していました。

【検証の結果】

和光市は、市民が親しみやすく活用しやすいネウボラ拠点の構築について、渋谷区は、子育て世代に受け入れられやすいSNSを活用したサービスなどが参考になりました。



10月28日 渋谷区第二美竹分庁舎にて▶

## 議会運営委員会

### タブレット端末の幅広い活用を推進

【新潟県上越市・富山県南砺市<sup>なんと</sup>】

上越市では、議会活動を可視化する手段の一つとしてタブレット端末を導入しており、その取り組みを推進するため、希望した議員が自由に参加できる講習会を開催し、習熟度の向上に取り組んでいました。

南砺市では、情報を示した市民説明、議員活動の活性化、用紙・印刷に係る業務およびコストの削減などを目的にタブレット端末を導入しており、アプリを使用した議員と議会事務局との連絡、スケジュール管理など、情報の携帯・共有と伝達の迅速化などに幅広く活用していました。

【検証の結果】

上越市のタブレット操作の課題を解決する講習会を開催して、利用を推進する取り組み、南砺市のタブレット端末を幅広く活用する取り組みは、参考になりました。



▲ 10月2日 上越市役所にて

# 議会 日 誌

## 10月

- 1日 戸田競艇企業団議会周辺対策特別委員会／  
蕨戸田衛生センター組合議会視察
- 2日 愛知県愛西市議会視察来庁
- 2日～3日 議会運営委員会視察
- 7日 栃木県宇都宮市議会視察来庁／県議長会役員会
- 7日～8日 市民生活委員会視察
- 8日 熊本県宇土市議会視察来庁／健康福祉委員会市内視察
- 9日 岐阜県垂井町議会視察来庁
- 10日 特別委員会（議会改革／議会広報）
- 11日 北海道帯広市議会視察来庁／文教・建設委員会視察
- 17日 特別委員会（まちづくり・交通対策／議会広報）／  
関東議長会理事会
- 18日 大阪府寝屋川市議会視察来庁／健康福祉委員会視察／  
市民生活委員会
- 23日 健康福祉委員会
- 24日 三重県伊賀市議会視察来庁
- 25日 常任委員会（総務／文教・建設）
- 28日 群馬県大泉町議会視察来庁／健康福祉委員会視察
- 30日 京都府福知山市議会視察来庁
- 31日 北海道帯広市議会視察来庁

## 11月

- 1日 美里町議会との友好交流事業
- 5日 神奈川県横須賀市議会視察来庁
- 6日 新潟県柏崎市議会視察来庁／全国市議会議長会評議員会
- 7日 福岡県春日市議会視察来庁
- 7日～8日 全国都市問題会議
- 11日 全員協議会
- 12日 岡山県岡山市議会視察来庁
- 12日～13日 戸田競艇企業団議会常任委員会視察
- 14日 議会改革特別委員会
- 15日 議会運営委員会／  
常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
- 19日 蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会／  
第一区議長会議員研修会
- 21日 戸田競艇企業団議会議会運営委員会／  
蕨戸田衛生センター組合議会
- 22日 本会議（議案説明）／議会改革特別委員会／議会運営委員会
- 25日 戸田競艇企業団議会
- 26日 蕨戸田衛生センター組合議会
- 29日 本会議（議案質疑）／議会広報委員会

## 12月

- 2日 本会議（一般質問）
- 3日 本会議（一般質問）
- 4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
- 6日 常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
- 9日 全員協議会／  
特別委員会（まちづくり・交通対策／議会改革／議会広報）／  
議会運営委員会／各派代表者会議
- 16日 本会議（委員長報告、討論、採決）／議会広報委員会／  
文教・建設委員会
- 20日 常任委員会（健康福祉／市民生活）

## 議会日誌から Pick up!

### 健康福祉委員会市内視察

健康福祉委員会では、ネウボラに関する調査の一環として、市内の児童センタープリムローズを視察しました。利用者からの相談を受け入れる態勢が整っていることを確認するなど、切れ目のない子育て支援を行うネウボラの一つという観点から、施設の在り方を検証しました。



### 埼玉県市議会第一区議長会 議員研修会

川口、草加、蕨、戸田の4市議会で構成する埼玉県市議会第一区議長会では、戸田市役所に、自転車ツーキニストの疋田智氏をお招きして、「自転車を活かしたまちづくり～自転車生活の愉しみ～」をテーマに研修会を開催しました。まちづくりにおける自転車の有用性を学ぶ貴重な機会となりました。



あけまして

おめでとつございます

令和2年 正月

戸田市議会 議員一同

## 議会ホームページのリニューアル



### リニューアル トップページ



令和元年11月16日に戸田市議会ホームページをリニューアルしました。さらに見やすく、分かりやすくなったホームページから、議会のさまざまな情報をご覧ください。

**見やすいページ**  
イラストを使ったバナーを採用し見やすいデザインにしました

**映像配信の拡大**  
スマートフォンやタブレットからも議会中継などが視聴できるようになりました

**議会の動きが分かりやすく**  
トップページに予定表を掲載し議会の動きを確認しやすくしました

**児童にも分かりやすく**  
児童の皆さんにも議会を知ってもらえるようキッズページを作成しました



## 知とここ quiz No.9

9回目となる知っtocoクイズです。12月定例会号を読んで、皆さんも応募してください。なお、2問とも答えを書いていただくことと、住所は番地まで書いて応募してください。

- クイズ ○に入る言葉は、なあに？
- 問1 災害に強いまちづくりに向け、新たに基金を設置する○○○○基金条例を全員一致で可決したよ。
  - 問2 戸田市議会では、台風第19号が接近した際、戸田市議会○○○○支援本部を初めて設置して、災害対応に当たったよ。

**応募方法等**

- ◆はがき、ファクス、メールのいずれかで応募してください。
- ◆クイズの答え、住所、氏名、電話番号、年齢、職業(学校名)、議会だよりの感想を書いてください。[ ]部分の記載は任意です。
- ◆正解者の中から抽選で5人の方に、クオカード(500円分)をプレゼントします。

**あて先**

【はがき】〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 戸田市議会事務局「知っtocoクイズ」係  
 【ファクス】048(433)2212 「知っtocoクイズ」係  
 【メール】gikaijimu@city.toda.saitama.jp  
 メールのはがきは、「知っtocoクイズ」としてください。

◆締め切り 3月6日(金)必着



※ご記入いただいた個人情報は、目的(賞品の発送、当選者発表)以外には利用いたしません。

# 笹目川保育園のもちつき会に伺いました



笹目川保育園で開催されたもちつき会に、議会広報委員が伺いました。当日は、園庭に設置したかまどで朝から先生がもち米を蒸して準備万端。園児たちは元気よく園庭に飛び出すと、見慣れない臼やきねに興味津々。餅つきが始まると、3歳児クラスは先生と一緒に、5歳児クラスは一人で、重たいきねを持ち上げて一生懸命お餅をついていました。お餅は食べずに鏡餅にして飾るそうですが、餅つきが終わると、園児たちは臼やきねと一緒にクラスごとに記念撮影を行うなど、最後まで楽しんでいる様子でした。



## 題字を書ってくれた人

# とだ



全体的に太さに強弱を付けて、始めと終わりを太くしました。点画、筆脈、字形に気を付けて書きました。自分なりに納得のいく字を書くことができたので良かったです。

これからも、この経験を生かして、字を書こうと思います。

美笹中学校 2年 <sup>えぐち</sup>江口 <sup>かほ</sup>果歩さん

## 2月臨時会、3月定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

- |    |        |                      |
|----|--------|----------------------|
| 2月 | 3日(月)  | 本会議(臨時会開会、各種委員の選任)   |
|    | 4日(火)  | 本会議(各種選挙、閉会)         |
|    | 19日(水) | 本会議(定例会開会、施政方針、議案説明) |
|    | 20日(木) | 本会議(議案説明)            |
| 3月 | 3日(火)  | 本会議(総括質問)            |
|    | 4日(水)  | 本会議(質疑、請願の提出、委員会付託)  |
|    | 5日(木)  | } 本会議(一般質問)          |
|    | 6日(金)  |                      |
|    | 9日(月)  |                      |
|    | 10日(火) | } 委員会(常任委員会)         |
|    | 11日(水) |                      |
|    | 12日(木) |                      |
|    | 13日(金) |                      |
|    | 16日(月) | } 委員会(特別委員会)         |
|    | 17日(火) |                      |
|    | 26日(木) | 本会議(委員長報告、討論・採決、閉会)  |

※開議時間は、3月13日のみ午後1時、その他はいずれも午前10時です。

## 傍聴席へどうぞ!

市役所8階の受付で住所・氏名などを記入すれば、本会議を傍聴できます。生で市政の動きを知る絶好のチャンスです。

ぜひ一度、議場においでください。

## 議会傍聴メーター

12月定例会の傍聴者数(本会議)



**昨** 年の流行語大賞は、ラグビーW杯で初の世界8強入りを果たした日本代表のスローガンである「ONE TEAM(ワンチーム)」が選ばれた。

今年のオリンピックでもこの「ONE TEAM」による日本の活躍に期待したい。



**毎** 日、自転車生活をしているものの、常に運動不足を感じています。市民体育祭で急ぎよりレーに出場することとなり、どうなるか心配しましたが、意外と走れるものだと思えたところ。次回のために足腰を鍛えています。(T)

**年** 末年始はやっぱり餅つき。2019年、豪雨や台風の影響で稲の生育が心配されましたが、保育園の餅つきが例年通り行われ、広報委員としてお邪魔できました。「いただきます」の気持ちを大切に、今年も一年、頑張ります! (葉)

**昨** 年はラグビーW杯で日本中が大いに盛り上がった。細かなルールが分からないまま、12月の関東大学ラグビー対抗戦決勝戦を秩父宮ラグビー場にて観戦。テレビでは味わえない熱気と臨場感には驚くばかり。結果は母校明治が早稲田に快勝したが、1月の全国大学選手権決勝では敗れ、準優勝。残念!! (I)

(掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで) 本紙は環境に配慮し、「大豆油インキ」を使用しています。